

着

mono 通信

yoroduya

2023・4 vol.55



原町本店
〒975-0003
南相馬市原町区栄町2-83
TEL:0244-24-2929

いわき店
〒970-8026
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F
TEL:0246-85-5298

みなさまこんにちは！春ですね～桜の季節です！暖くなり、着物を着るにもワクワクしますね。私も4月になると、ちょっと早いですが単衣の準備をして、長襦袢などは無双袖から単衣に切り替えます。袖の部分だけでも涼しさが違いますよ。単衣は正式には6月とされていますが、最近の気温上昇はもう春なのか初夏なのかかわからないほどなので、普段着として気軽に着るなら単衣を着た方が軽くて涼しいです。もちろん着物のしきたりをきちんと理解した上での事です。お客様の中でも、早々と単衣をお召になっている方もいらっしゃるの、「着物=日常着」が少しずつ浸透しているのかとうれしく微笑んでいます。

最近、私は「胴抜き」という仕立てで一枚着物を作りました。胴裏はついてなくて、八掛だけついている着物です。胴裏がないぶん袷よりも軽く、4月に着ても単衣に見えないという利点があります。なるほど～布1枚でこんなにも違うのかと実感しております。四季を通して着物を日常に取り入れた先人の知恵ですね。これからの季節も着物とともに汗をかきかき頑張りましょう！！

<原町本店 改装工事のお知らせ>

今年で創業87年を迎える当店ですが、原町本店の店舗を改装工事する運びとなりました。建物自体の間取りはこれまで通りですが、内装の天井や壁、床などを一新します！ますます皆様に楽しんでいただけるような空間作りに取り組んでいきます！！



内装工事の前に、外壁の塗装も予定しております。塗装工事中は通常通り営業します。どんな色になるかお楽しみに！！

どうしても暗い印象になってしまう店舗内の北側も、外の光を取り入れて明るい印象にする予定です。ワークショップなどができる着物サロンになる予定です。



商品が見やすく、お買い物しやすい空間作りを目指します。着物だけでなく、和のある暮らしをテーマにお客様に喜んでいただけるような商品展開をしていきたいです。

5月21日(日)～6月14日(水)まで
改装工事のため原町本店は休業とさせていただきます。なお、丸洗いの受付とお引き取りは承ります。いわき店は通常通りの営業となります。皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。



< にっぽんの色と文様～その4 卯月編～ >

日本の自然や文化から生まれた伝統の色や文様について一緒に学びましょう！

満開の春です！

色や柄で季節感を出して春の装いを楽しみましょう！



灰桜(はいざくら)

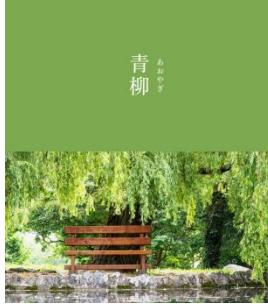
桜色に灰色が混ざったような静かに華やかな色合いです。鼠色の落ち着いた雰囲気ながらも、くすんだ感じの暗さはなく、明るく華やかな印象が特徴的です。霞に紛れる桜のような、上品さと奥ゆかしさを兼ね備えた色が美しいですね。



藤文 藤は『万葉集』の中でも高貴な色としていくつも歌が詠まれ、古くから人々に親しまれていました。藤は繁殖力が強く、他の樹木に絡みながら蔓を伸ばしていく様子から長寿や子孫繁栄の象徴、また房状の花を稲穂に見立て豊作を願うなど縁起の良いものとされていました。

青柳(あおやぎ)

春風に揺れ動く柳の葉のような、優しくも力強さを感じさせる色合いです。同じ「柳」を色名に持つ「柳色」と比べると、青みのある明るい緑色をしています。わずかな自然の変化も敏感に感じとる日本人ならではの観察眼に育まれた色です。



牡丹文 美しい大輪の花を咲かせる牡丹から「豪華絢爛」「幸福」「高貴」という意味を持ちます。百花の王、百花の長、富貴の花と言われる豪華な文様で、良い前兆の顯れとして吉祥文様とされており、振袖の柄として良く使われます。



柳文 柳は春になるとほかの植物に先駆けてぐんぐん枝を伸ばす生命力が強い樹木です。その根は頑丈で、柳を植えると地盤が強くなるため、川岸などでは地盤が崩れるのを防ぐためにも植えられます。そのため、柳文様は災いから身を守る吉祥文様とされています。

着物のお手入れあれこれ

着物のお手入れはめんどくだし、お金もかかるし…など、着物は着たいけどお手入れのことまで考えると難しいと思っている方も多いと思います。めんどくさいことはプロに任せて、自分でできる範囲であれこれやってみませんか？知っておいて損はないお手入れのあれこれ教えます。

<お手入れその6 カビ取り>

湿気の多い場所での保管や長期保管によりカビが生じます。汚れや汗などのたんぱく質などはカビの大好物なので、シミを落とさずに保管していた場合、なおの事カビが生えやすくなります。着物のカビは白いうちは落ちやすいのですが、茶色くなってきたら染料が変色している可能性があります。カビにより、染料が抜けてしまう場合もあり、カビは落ちても色差しをしないと元に戻らない場合があります。カビが見えなくてもカビ特有の臭いがしたら繊維に菌が広がっている可能性があります。カビを生やさないためには、虫干しなどで定期的にお手入れするのが肝心です。着物を包むたとう紙に茶色の斑点のようなものが出来たらカビの可能性があり、カビは状態によってはカビ抜き、色差しなどの加工が必要ですのでご相談ください。



今月のおススメ！

～NEWだてじめ～
2,860円(税込)

今月のおススメ商品は、マジックタイプのだてじめ「NEWだてじめ」です。新素材を使用し特殊織りで作られた着崩れ防止用のベルトです。特徴は特殊な織り方によって生まれた強力なすべり止め効果。衿元やおはしよりが決めた位置でピタッと留まり、崩れてくることはありません。使い方は簡単で、マジックテープで留めるだけです。紐のように結び目ができず、ゴロゴロする事もないのでスッキリします。また伸縮性があるので体に優しくフィットしてくれ、締めつけ感がなく、長時間の使用でも楽に過ごせます。材質はメッシュなので通気性が良く、非常に軽く耐久性もバツグンです。なんと、1万回の伸縮テストをしても、伸縮性やすべり止め効果などの機能が損なわれず、効果が長続きすること。毎日着ても3年は持ちますね。サイズはM・Lサイズがあります。衿元ピタッとスッキリが実現できる「NEWだてじめ」お試ください。

…若女将のつぐやき…

3月17日に次女が無事に大学を卒業しました。入学して1年が過ぎるころからコロナが流行し、大学の授業が休校に、その後オンライン授業がしばらく続きました。音楽活動も制限され、私も娘の演奏を聴く機会がほとんどないままの4年間でした。卒業式の日には保護者は会場に入れなかったのですが、朝早くから娘と友人たち3人の着付けをし、タクシーに乗せ(私は電車で移動)送り出しました。音楽大学らしく、学内にファンファーレが鳴り響き卒業生を迎えてくれました。4年間みんなよく頑張ったねと心から祝福を送りました。そして、私たち親も頑張った！4年間、必死に働いて、学費を払い仕送りをした私も無事に卒業できました！！これから社会で思う存分揉まれて成長してください！！母はやっと自由を手に入れました(笑)

